

あなたの「やりたい!」を実現可能なビジネスプランにするサポートを行います!

本事業では、中山間地域の資源を活用した起業や事業拡大に向けて、必要なスキルを身につけ、持続性があり実現可能なビジネスプランと一緒に考えます。

また、受講生が安心して新たな活動の場に踏み込めるネットワークづくりを行います。

1 地域で活躍している先輩からリアルな話が聞ける!

各回のテーマに合わせた講座を行い、あなたのプランに対して講師からのアドバイスと仲間との意見交換を行います。



2 ビジネスプランづくりを丁寧にサポートします!

毎回講座前に事前課題を出しますが、課題提出前に事務局やメンターから個別アドバイスをしています。



3 活動市町担当者や地域で活躍している先輩とつながりがもてる!

集合講座の他に、個別に活動地域関係者との意見交換会を行います。



ひろしま里山・チーム500とは?



チム500

広島県の中山間地域で、さまざまな地域づくり活動を実践している人たちが集うプラットフォームです。
※中山間の指定区域についてはお問合せください。

【中山間地域を有する市町】

全域が中山間地域(10市町): 府中市、三次市、庄原市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町

一部が中山間地域(9市): 広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、大竹市、東広島市、廿日市市

お申し込み方法

指定の応募フォームからお申込みください。

5/29* オンライントークショー

応募締切

当日申込でも参加OK!



第11期ひろしま『ひと・夢』未来塾(第1回~5回)

応募締切

令和7年7月6日(日)まで



申し込み際に提出された個人情報については、未来塾の運営を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。個人情報は、「広島県個人情報保護条例」に基づき適正に管理します。

※未来塾応募フォームからお申込みいただいた後、お電話にてヒアリングを実施させていただくことがあります。受講の可否は7月11日(金)までにご連絡いたします。

お問い合わせ先

【本事業全般のお問い合わせ】

広島県地域力創造課 担当: 増井・上田

TEL: 082-513-2632 / E-mail: chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp

【申し込み手続きなどに関するお問い合わせ】

(株) ハーストリープラス 担当: 辻・清水

TEL: 082-275-5019 / E-mail: satoyama@hs-plus.jp

地域づくり活動に関するワンストップの相談窓口を開設しています。

【地域づくりサポートデスク】

TEL: 082-513-2632



ひと。しごと。くらし。ずっと先の未来につなごう。

ひろしま 「ひと・夢」 未来塾

定員
15名

受講料無料

起業準備コース

地域の課題解決につながる事を生業にしたい。

地域でやりたい事があるけど、地域とのつながりがない。

地域で起業したけど、PRに苦戦している。

今の商品やサービスをブラッシュアップしたい。

未来塾はこんな人に向いています

ひと。しごと。くらし。ずっと先の未来につなごう。

ひろしま「ひと・夢」未来塾 起業準備コース

広島県の「中山間地域」に愛着を抱き、元気にしたいと願う人々が、実践的な地域づくりのノウハウや手法を「学び」ながら、志の同じ「仲間」を増やしていくための塾です。起業準備コースは、中山間地域の資源を活用した起業や事業拡大に向けて、必要なスキルを身につけ、持続性があり実現可能なビジネスプランをつくりま

ファシリテーター



合同会社アキタカターンズ
代表 菊井 博史さん
2019年に広島市から安芸高田市へ移住。移住・なりわい相談、地域おこし協力隊のサポート、空き家活用、二ホンジカとの共生など、これからの中山間地域の開拓に挑戦中。



株式会社ハーストリープラス
代表取締役 佐藤 緑
1990年女性二人で株式会社ハー・ストリーを設立。その後分社し、2009年株式会社ハーストリープラスを設立。「女性の人生にプラスな提案を」をコンセプトに企画提案を行う。

登壇講師



農ライフーズ株式会社
代表取締役 井本 喜久さん
26歳で起業。企業ブランディングを20年以上手がける。「世界を農でオモシロくする」をミッションに、日本の農村を持続可能な地域ビジネスの拠点に再生するための事業を行う。



USHIO CHOCOLATL（曉株式会社）
代表取締役 中村 真也さん
福岡県大川市出身、2014年に尾道市向島にてチョコレートメーカー「USHIO CHOCOLATL」を立ち上げ運営、音楽活動も並行的に行いフェス等でLIVEも行う。



合同会社とらば
代表社員 金澤 萌さん
左官職人。2019年より廿日市市佐伯地域へ移住。草加市でまちづくりに関わった経験を活かし、津田商店街でナガスタを立ち上げ、地域やひとを巻き込みながら活動中。



リアンドベーグル／ファムル
池田 沙織さん
東京でアパレルデザイナーとして勤務後、夫の故郷・北広島町へ移住。3児の母。“田舎をデザインする”をテーマに、SNS発信を通じて、人・場所・暮らしのつながりを育んでいる。

スケジュール

事業説明
オンライン
トークショ

5/29 木

19:00
～
20:00
(アーカイブ受講可能)

出会う！つながる！中山間での「しごと」と「くらし」を学ぶミートアップ
未来塾の卒業生から、受講から現在の活動へのつながりを聞きます。

ゲスト 雪月風花 福智院 店主 吉宗 五十鈴さん
生原商店 代表 生原 誠之さん

受講生募集開始

第1回
(入塾式)

7/26 土

13:30
～
16:30

はじめの一步！ミッションからストーリーを考える！
あなたの「やりたい！」の解像度を上げて、活動をカタチにしていきます。

講師 農ライフーズ株式会社 代表取締役 井本 喜久さん
会場 イノベーション・ハブ・ひろしま Camps
(広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F)

第2回

8/30 土

13:30
～
16:00

持続可能なビジネスモデルを考える！
誰に何をどうやって提供して、活動資金はどうやって生み出すのかを考えます。

講師 USHIO CHOCOLATL（曉株式会社）代表取締役 中村 真也さん
会場 イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

第3回

9/27 土

13:30
～
16:00

地域や人とつながる巻き込み方法を考える！
誰とどうやって活動を広げていくのかを考えます。

講師 合同会社とらば 代表社員 金澤 萌さん
会場 イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

個別
ミート
アップ

10月～11月
60分～90分

しっかり意見交換！プラン内容を見直そう！
活動市町担当者とすでにその地域で活動されている方と意見交換を行い、地域とつながります。

会場 各受講生の活動地域

第4回

11/29 土

13:30
～
16:00

ファンを作るプロモーション方法を考える！
誰にどうやって知ってもらって興味をもってもらうのかを考えます。

講師 リアンドベーグル／ファムル 池田 沙織さん
会場 イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

第5回
(卒業式)

1/17 土

13:00
～
17:00

プラン発表会！あなたのファンをつくる！

審査員 株式会社立花テキスタイル研究所 代表 新里 カオリさん
株式会社地域事業再生パートナーズ 代表取締役 今若 明さん
株式会社 Local Universe 代表取締役 佐藤 亮太さん
会場 SENDA LAB
(広島市中区東千田町一丁目1番89号 広島大学東千田キャンパス総合校舎L棟5階)

対象者

- ・県内の中山間地域の資源を活用した生業を営む方、若しくは営もうとする方で、起業又は事業を拡大する意志があること。
- ・県内在住の原則20代～40代の方。
- ・「ひろしま里山・チーム500」に登録する意志がある方。
- ・すべての講座に参加できる方。



オンライントークショーゲスト（卒業生の声）



雪月風花 福智院 店主 吉宗 五十鈴さん
未来塾1期生。県内各地に仲間づくりができ「みんなそれぞれの地域で頑張っている」とモチベーションにつながりました。また講義などから地域のものを生かすことの大切さを学び、現在の福智院の考え方に繋がっています。



生原商店 代表 生原 誠之さん
2021年に未来塾へ参加し、多くの学びと貴重なご縁を通じて、さまざまな刺激やご支援をいただきました。現在も当時の受講生の皆様との繋がりを大切にしており、自社製品である「せとうちコンポスト」を活用しながら、地域課題の解決にも継続的に取り組んでいます。

審査員



株式会社立花テキスタイル研究所
代表 新里 カオリさん
武蔵野美術大学大学院テキスタイル専攻修了。産業廃棄物や副産物を染色材料として、自社製品や、様々なブランドの生地などを染色。RCCラジオ「新里カオリのうららかのたね」パーソナリティ。



株式会社地域事業再生パートナーズ
代表取締役 今若 明さん
廿日市市、広島市等で産業振興・地域活性・人材育成の地域密着＆伴走支援を展開。「地域資源を活かす／地域課題を解決するビジネス創出」をテーマに講義や助言、サポートを実施。



株式会社 Local Universe
代表取締役 佐藤 亮太さん
湯来町在住。造成したシャワークライミングは、TripAdvisorが選ぶ日本の人気体験ランキングで日本7位に。また、広島へ高付加価値旅行者を呼び込むため、アドベンチャートラベルに力を入れる。